

# 陸前高田市まちづくり総合計画 体系図

計画名	将来像	基本理念	基本目標	基本政策	主な基本事業	主な指標
陸前高田市まちづくり総合計画	「夢と希望と愛に満ち 次世代につながる 共生と交流のまち 陸前高田」	<p>1 創造的な復興と防災・減災による安全・安心なまちづくり</p> <p>2 ノーマライゼーションという言葉のいないまちづくり</p> <p>3 次世代につながる持続可能なまちづくり</p>	1 復興の確実な推進と誰もが安心して暮らすまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 多重防災型の災害に強い安全なまちづくりを推進する</li> <li>② 快適で魅力ある都市空間、都市機能を創出するまちづくりを推進する</li> <li>③ 公共施設の再建や市民サービスの回復など、安定した市民の暮らしの再興を推進する</li> <li>④ 産業基盤の早期復興と新規企業立地を推進する</li> <li>⑤ 地球環境にやさしいエネルギーを活用したまちづくりを推進する</li> <li>⑥ 地域の特性やコミュニティ活動を生かした協働によるまちづくりを推進する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防潮堤等整備の促進</li> <li>・減災に寄与する道路整備</li> <li>・新市街地ゾーンの整備、交流ゾーンの形成</li> <li>・公共交通体系の復旧と再整備の促進</li> <li>・災害復興公営住宅等の整備促進</li> <li>・居場所づくり・健康づくりの推進</li> <li>・生活再建への支援</li> <li>・中小企業者等の再建・事業拡大支援</li> <li>・公共施設の太陽光発電施設の導入</li> <li>・地区コミュニティ別居住地域の再生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道整備率</li> <li>・市内を運行する公共交通の利用者数</li> <li>・水道普及率</li> <li>・住みかえリフォーム支援事業助成件数</li> <li>・景観形成基準に適合している建築物等の割合</li> <li>・市民芸術祭参加者数</li> <li>・各種講座等参加者数</li> <li>・市民文化会館利用者数</li> </ul>
			2 快適に気持ちよく暮らすまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 生活道路・交通環境を整備する</li> <li>2 水道水の安定供給と適切な下水処理を推進する</li> <li>3 住環境整備を促進する</li> <li>4 地域の伝統や文化を大切にす</li> <li>5 生涯学習を推進する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道の整備</li> <li>・新たな公共交通ネットワークの構築</li> <li>・安全・安心・安定した水道水の供給</li> <li>・一般住宅への支援</li> <li>・良好な景観形成の推進</li> <li>・自然・歴史・文化資源の保護と継承</li> <li>・歴史と風土に培われた文化財の保存と活用</li> <li>・学びの場となる施設の整備・充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災組織率</li> <li>・消防団員数</li> <li>・救急講習受講者数</li> <li>・交通事故発生件数</li> <li>・刑法犯発生件数</li> <li>・川・海の水質基準</li> <li>・環境教育・出前講座の開催回数</li> <li>・市民1人1日当たりのごみ排出量</li> <li>・新エネルギー利用促進助成件数</li> </ul>
			3 安全・安心で環境にやさしいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>6 防災意識を高め、防災・減災体制を整える</li> <li>7 消防・救急体制の充実を図る</li> <li>8 交通安全を推進する</li> <li>9 防犯体制の強化と安心なまちづくりを推進する</li> <li>10 自然環境の保全に努める</li> <li>11 ごみの減量と資源の活用を図る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災力の向上</li> <li>・防災教育の推進</li> <li>・消防団員の確保</li> <li>・交通安全意識の高揚</li> <li>・防犯活動の推進・体制強化</li> <li>・消費者保護と情報提供の充実</li> <li>・自然環境の保全</li> <li>・ごみ減量化の推進</li> <li>・新エネルギーの利用促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出生数</li> <li>・児童公園等の整備</li> <li>・いじめ解消率</li> <li>・学習定着度状況調査における「授業の内容がわかる」と答えた児童生徒の割合</li> <li>・学校支援ボランティアの登録者数</li> <li>・たかた子どもキャンパスの参加者数</li> <li>・通学路安全点検危険箇所改善率</li> </ul>
			4 子どもたちを健やかに育むまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>12 安心して子どもを産み育てられる環境を整える</li> <li>13 一人ひとりを大切にした学校教育を推進する</li> <li>14 知・徳・体を真に備えたたくましい人づくりを推進する</li> <li>15 家庭や地域の教育力を高める</li> <li>16 安全・安心な学校教育環境を整える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て環境の積極的支援</li> <li>・保育サービスの充実</li> <li>・長期にわたる児童生徒の心のケアの実施</li> <li>・確かな学力を育む教育の推進</li> <li>・豊かな心を育む教育の推進</li> <li>・たくましい子どもを育てる家庭教育の支援</li> <li>・地域全体で子どもを育てる環境づくり</li> <li>・小中学校の安全と教育環境の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就業困難者就労者数</li> <li>・介護予防教室の参加者数</li> <li>・スポーツ教室等参加者数</li> <li>・気仙地区の医師数(10万人当たり)</li> <li>・未来かなえネット登録者数</li> </ul>
			5 ともに支え、健康に暮らすまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>17 共生のまちづくりを推進する</li> <li>18 市民の健康づくりを推進する</li> <li>19 安心できる医療・介護・福祉体制を整える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザインの推進</li> <li>・高齢者の生活支援の推進</li> <li>・疾病の重症化予防</li> <li>・市民のスポーツの機会の創出</li> <li>・地域医療の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事と生活の両立支援行動計画策定登録数</li> <li>・まちづくり団体活動補助金による支援件数</li> <li>・コミュニティ活動推進補助金を利用した事業数</li> <li>・自治会館等の整備支援件数</li> <li>・友好都市等交流事業開催数</li> <li>・U・Iターン者数</li> </ul>
			6 市民と築く交流と連携の住みよいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>20 仕事と生活の調和を図り、男女共同参画を推進する</li> <li>21 協働によるまちづくりを推進する</li> <li>22 住民活動を支援する</li> <li>23 地域間の交流を促進する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事と生活の調和(ワークライフ・バランス)の推進</li> <li>・まちづくり団体(NPO等)による地域活動の支援</li> <li>・住民による地域活動の推進</li> <li>・新たなコミュニティ推進体制の構築</li> <li>・友好都市との交流や都市間交流の促進</li> <li>・交流人口の拡大、移住・定住の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規就農者数</li> <li>・自伐型林業により整備した森林面積</li> <li>・再造林率</li> <li>・新規漁業就業者数</li> <li>・イシカゲ貝の水揚量</li> <li>・商工会会員数</li> <li>・かさ上げ部の土地利用予定の割合</li> <li>・たかたのゆめの栽培面積</li> <li>・宿泊者数</li> <li>・観光入込客数</li> <li>・新規雇用者数</li> <li>・市内における起業者の創出件数</li> </ul>
			7 活気に満ちあふれ豊かに暮らすまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>24 農業の振興を図る</li> <li>25 林業の振興を図る</li> <li>26 水産業の振興を図る</li> <li>27 商工業の振興を図る</li> <li>28 地産地消とブランド化を推進する</li> <li>29 地域資源を活かした観光振興を推進する</li> <li>30 魅力ある雇用の創出と起業しやすい環境を整える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農地の利用集積</li> <li>・農業基盤整備の促進</li> <li>・自伐型林業の推進</li> <li>・再造林の促進</li> <li>・新規漁業就業者の確保定着と育成</li> <li>・商店街の活性化支援</li> <li>・地域の特性を活かしたブランド化推進</li> <li>・安心・安全な地元産食材の提供</li> <li>・観光施設等の整備</li> <li>・観光情報の発信</li> <li>・魅力ある雇用の創出</li> <li>・起業しやすい環境づくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実質公債費比率</li> <li>・市公式ホームページの閲覧者数</li> <li>・市政懇談会への参加者数</li> <li>・公共無線LAN整備箇所数</li> </ul>
			8 市民にわかりやすく健全な行財政運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>31 健全な財政運営を推進する</li> <li>32 広聴広報活動の充実を図る</li> <li>33 利便性の高い行政サービスを提供する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中長期的な財政見通しに基づく財政運営</li> <li>・わかりやすい市政情報の提供</li> <li>・広聴活動の充実</li> <li>・持続可能な行政運営のための仕組みづくり</li> </ul>	

基本理念1 創造的な復興(より良い復興)と防災・減災による安全・安心なまちづくり

基本理念	基本目標	基本政策	基本政策で設定した成果指標項目				成果指標項目実績値					進捗評価	2021年度取組実績	2022年度取組状況	
			指標	現状値 (2017)	目標値 (2023)	単位	(参考) 2018	2019	2020	2021	2022				2023
基本理念1 創造的な復興 (より良い復興) と防災・減災に よる安全・安心 なまちづくり	1 復興の確実な 推進と誰もが安 心して暮らすま ちづくり	① 多重防災型の災害に強い安 全なまちづくりを推進する											・脇ノ沢漁港海岸防潮堤(R3. 5) ・国道340号(R3. 11)	・眺石橋(R4. 12)	
		② 快適で魅力ある都市空間、都 市機能を創出するまちづくりを 推進する												・高田松原津波復興祈念公園(R3. 12)	
		③ 公共施設の再建や市民サービ スの回復など、安定した市民の 暮らしの復興を推進する												・ふるさとタクシー助成事業	・市立博物館(R4. 11) ・ふるさとタクシー助成事業の対象地域拡大
		④ 産業基盤の早期復興と新規 企業立地を推進する												・被災中小企業復興支援補助金5件 ・新規企業立地1件	・被災中小企業復興支援補助金1件 ・企業立地に向けた認定企業者決定1件
		⑤ 地球環境にやさしいエネル ギーを活用したまちづくりを推 進する												・公共施設への太陽光設備の設置工事(7施設)	・公共施設への太陽光設備の設置工事 (7施設:2021年度から継続)
		⑥ 地域の特性やコミュニティ活 動を生かした協働によるまち づくりを推進する												・陸前高田市協働のまちづくり指針策定(R4. 3)	・協働の推進に係る職員研修の開催 ・市広報による周知

【進捗評価 凡例】  
 A: 順調に推移  
 B: 概ね順調に推移  
 C: やや進捗に遅れ  
 D: 進捗に遅れ  
 E: 進捗に大幅な遅れ

陸前高田市まちづくり総合計画 実施状況

基本理念1 創造的な復興(より良い復興)と防災・減災による安全・安心なまちづくり

基本目標	基本政策	基本政策で設定した成果指標項目				成果指標項目実績値					進捗評価	2021年度取組実績	2022年度取組状況	
		指標	現状値(2017)	目標値(2023)	単位	(参考)2018	2019	2020	2021	2022				2023
1 生活道路・交通環境を整備する	生活道路・交通環境に満足している人の割合	33.3	40.0	%	37.6									
	市道改良率	47.0	53.5	%	48.0	49.3	49.6	49.9				C.やや進捗に遅れ	4件の改良工事を実施済み。	11月末時点で8件の改良工事を発注した。 12月以降3件の改良工事を発注予定。
	橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁の修繕数(累計)	5	31	橋	7	14	17	23				B.概ね順調に推移	6橋を補修済み。	9月以降3橋の補修工事を発注した。
	市内を運行する公共交通の利用者数	18,000	18,000	人	15,817	15,269	14,904	12,787				C.やや進捗に遅れ	・広田線 4,050人 ・広田半島循環線 646人 ・福伏線 610人 ・たかたコミュニティバス今泉循環線 505人 ・同米崎循環線 1,328人 ・同中央循環線 229人 ・小黒山経由生出線 4,224人 ・デマンド交通気仙エリア 291人 ・デマンド交通小友・広田エリア 904人 ※BRTは計算方法が異なるため当初から現状値・目標値に算入していない。 ※タクシー助成券利用実績(矢作町(下矢作以外)、横田町、広田町) 利用人数2,500人(23,876枚、11,938,000円)	利用状況(令和4年4月～令和4年9月) ・広田線 2,111人 ・広田半島線 821人 ・長部今泉線 314人 ・たかたコミュニティバス東部線 621人 ・たかたコミュニティバス西部線 461人 ・生出線(4～6月・県交通) 1,245人 ・生出線(7～9月・奥州交通) 1,190人 ・デマンド交通気仙エリア 218人 ・デマンド交通小友・広田エリア 483人 ・デマンド交通中平・坂下・小黒山エリア 26人 ※BRTは計算方法が異なるため当初から現状値・目標値に算入していない。 ※タクシー助成券利用実績(9月末時点) 利用人数2,652人(16,658枚、8,329,000円)
	中心市街地と観光地等を結ぶ2次・3次交通の結節点の整備箇所数	-	1	箇所	1	-	-	-				A.順調に推移	EVレンタカー事業を実施した。 ・通常レンタル 22台(累計49日) ・長期レンタル 5台(累計750日) 交通課題実証事業 延べ94日間 EVカート実証事業 利用者数33人(走行6回)	EVレンタカー事業を継続して実施する。 復興祈念公園内での自動運転走行実証実験を実施する。 EVカート本格運用に向けたハード整備を実施する。 グリーンスローモビリティの運行を開始した。
2 快適に気持ちよく暮らすまちづくり	水道水の供給と下水処理に満足している人の割合	73.4	80.0	%	72.2									
	水道普及率	89.1	90.9	%	90.6	93.3	94.0	94.0				A.順調に推移	行政区域内人口、給水人口ともに減少し、普及率は前年度同値となった。 米崎町高畑地内(通岡団地)への給水に向け、配水管布設工事を行った。	高畑第2ポンプ室の整備を進め、米崎町高畑地内(通岡団地)への給水を開始する。
	水道管の耐震化率	27.0	35.4	%	27.0	27.9	27.9	27.9				C.やや進捗に遅れ	基幹管路(導・送水管)に係る布設工事の施工は無く、前年度と同一の数値となっているが、配水管の耐震化を優先して、更新工事を行った。	配水管の更新が必要な箇所を選定し、計画的な管路更新を進める。
	浄化槽設置率	49.0	54.2	%	53.1	52.6	54.4	57.1				A.順調に推移	・補助金交付実績 35基	・補助金交付実績 46基(11月末現在)
	公営企業会計化進捗率	19.0	100.0	%	55.0	89.4	92.0	93.3				A.順調に推移	固定資産調査・評価業務を実施し、令和2年度分までの資産評価が完了した。	令和5年度からの公営企業会計移行にあたり、令和4年第3回定例会において、関係条例の改正案の提案、年度末までに関係例規の改正を行う。 また、新年度当初予算は、公営企業会計移行に伴う予算案を策定し、3月末に特別会計の打ち切り決算を行う。
3 住環境整備を促進する	住環境に満足している人の割合	62.0	70.0	%	70.3									
	住まいるリフォーム支援事業助成件数(累計)	369	520	件	401	453	501	538				A.順調に推移	・助成件数 37件	募集案内回覧(6月) 助成決定件数 37件(11月末時点)
	景観形成基準に適合している建築物等の割合	-	90.0	%	0	100.0	100.0	100.0				A.順調に推移	景観計画による届出等の際に不適合な箇所の変更を依頼した。	景観計画による届出等の際に不適合な箇所の変更を依頼する。
	運動公園利用者数	-	10,000	人	0	0	36,010	49,099				A.順調に推移	新型コロナウイルス感染症の影響によりキャンセルされた合宿等がある中、スポ少・部活動利用による減免措置の適用や三陸花火大会での利用など、大規模なイベントが開催されたことから、利用者数は大幅に増加した。 ・野球場: 20,402人、サッカー場: 20,175人、屋内練習場: 8,522人	施設の維持管理を適切に行い、年間を通して安定した利用環境を維持する。また、合宿利用やスポーツマスターズ等の大規模イベント、三陸花火大会の開催により、更なる利用者数の増加を見込んでいる。

陸前高田市まちづくり総合計画 実施状況

基本理念1 創造的な復興(より良い復興)と防災・減災による安全・安心なまちづくり

基本目標	基本政策	基本政策で設定した成果指標項目				成果指標項目実績値						進捗評価	2021年度取組実績	2022年度取組状況	
		指標	現状値(2017)	目標値(2023)	単位	(参考)2018	2019	2020	2021	2022	2023				
2 快適に気持ちよく暮らすまちづくり	4 地域の伝統や文化を大切に	地域の伝統や文化の保護・活用に満足している人の割合	56.7	70.0	%	62.1									
		市民芸術祭参加者数	1,881	1,900	人	1,828	1,662	645	934			C:やや進捗に遅れ	部門別参加者数の内訳 ・展示部門 702人(小・中学生・名古屋市民絵画含む) ・舞台部門 196人 ※一部中止部門あり ・会席部門 36人	新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ開催の可否を検討し、開催した。 ・展示部門 711人(小・中学生含む) ・舞台部門 616人 ・会席部門 139人	
		文化財報告会及び展示会参加者数	323	330	人	235	627	0	0			C:やや進捗に遅れ	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から実施について検討中。	
		教育普及事業(出前講座、博物館教室、中沢浜貝塚関連事業)参加者数	305	310	人	1,130	997	222	301			B:概ね順調に推移	・出前博物館 10件183名 ・博物館教室 2件53名 ・からっぽ博物館 2件65名	・出前博物館 10件254名 ・博物館教室 2件85名 ・からっぽ博物館 2件76名 14件の事業を開催し、延べ415名の参加があった。(11月末時点)	
	5 生涯学習を推進する	生涯学習の推進に満足している人の割合	69.7	75.0	%	68.5									
		各種講座等参加者数	6,200	6,200	人	6,373	5,239	2,170	1,800			C:やや進捗に遅れ	・生涯学習出前講座 延べ210人 ・自主企画講座 延べ752人 ・地域づくり・人づくり市民講座 ※開催なし ・文化芸術講座 延べ112人 ・盛岡大学・盛岡大学短期大学部公開講座 25人 ・公民館講座 延べ701人 ※一部の地区のみ開催	2021年度開催講座と同様に、新型コロナウイルス感染症の対策を徹底し実施している。 ・生涯学習出前講座 ・自主企画講座 ・文化芸術講座 ・公民館講座	
		各種講座等参加者の評価	90.0	92.0	%	96.8	95.7	96.4	95.8			A:順調に推移	・生涯学習出前講座 アンケート集計なし ・自主企画講座 アンケート回答者10人 ・地域づくり・人づくり市民講座 ※開催なし ・芸術講座 アンケート回答者43人 ・盛岡大学・盛岡大学短期大学部公開講座 アンケート回答者19人 ・公民館講座 アンケート回答者34人	左記の事業(出前講座を除く)については、2021年度と同様にアンケートにより参加者の評価を確認する予定。	
		博物館利用者数	-	14,000	人	-	-	-	-			B:概ね順調に推移	博物館新築工事は7月末に完了した。完了後は、建材等から発生する有害物質を除去する“枯らし期間”を設け、資料の展示に適した館内環境を目指し、環境調査等を実施した。	11月5日に開館。開館後は11月末時点で8,175人の来館があった(大人7,077人、小人(中学生以下)1,098人)。	
		図書館利用者数	31,408	50,000	人	138,646	127,065	68,860	70,251			A:順調に推移	・図書館協議会 2回 ・企画展示 21回 ・定例おはなし会 23回 ・図書館イベント 4回 ・移動図書館定期運行	11月末時点の状況 ・企画展示 13回 ・定例おはなし会 16回 ・図書館イベント 7回 ・移動図書館定期運行	
		市民文化会館利用者数	-	63,000	人	-	-	4,639	11,802			C:やや進捗に遅れ	利用者数は前年度の2倍以上となったが、引き続き新型コロナウイルス感染症対策として、利用に制限を設けている。 ○実施した主な自主企画イベント ・福田こうへいコンサート ・航空自衛隊航空中央音楽隊演奏会 ・アメリカ空軍太平洋音楽隊コンサート ・諏訪内晶子&フレンズ〜コンサートin陸前高田 ・スーパーキッズ・オーケストラ2022 & はたけやま裕	新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、市民が安心して利用出来るよう努めつつ、イベントの実施や施設のPR等により利用者数の増加を図る。 ○主な自主企画イベント ・佐渡裕&スーパーキッズ・オーケストラ ・能/オペラ「海士〜AMA〜」 ・大事MANブラザーズ立川俊之 & サムライ・アパートメントコンサート(実施予定)	

陸前高田市まちづくり総合計画 実施状況

基本理念1 創造的な復興(より良い復興)と防災・減災による安全・安心なまちづくり

基本目標	基本政策	基本政策で設定した成果指標項目				成果指標項目実績値						進捗評価	2021年度取組実績	2022年度取組状況		
		指標	現状値(2017)	目標値(2023)	単位	(参考)2018	2019	2020	2021	2022	2023					
3 安全・安心で環境にやさしいまちづくり	6 防災意識を高め、防災・減災体制を整える	防災意識の普及と防災・減災体制に満足している人の割合	68.6	75.0	%	72.8										
		防災メール登録者数	2,000	3,000	人	2,440	2,571	3,018	3,271				A:順調に推移	広報、チラシ、出前講座等により周知した。	広報、チラシ、出前講座、今年度開設した市LINEの活用等により周知する。	
		自主防災組織率	66.8	100.0	%	64.6	65.2	66.4	70.8				B:概ね順調に推移	自主防災組織リーダー研修会(コミュニティ推進協議会8地区、自主防災組織33組織、計86名参加)の実施により、組織化へ向けた支援及び組織の機能強化を実施した。	高田地区コミュニティ推進協議会と連携しながら、高台地区等の未結成地区を対象に出前講座を実施する等、組織化への支援を行う。また、自主防災組織リーダー研修会の実施(12/17開催)により、組織化へ向けた支援及び組織の機能強化を実施する。	
		防災マスター資格取得者数(累計)	-	200	人	41	52	52	80				B:概ね順調に推移	防災マスター養成講座を開催(5月から12月まで全8回)し、28名を認定した。	防災マスター養成講座開講中(受講者22名、時期5月~12月、12/18閉講式)	
		津波避難訓練参加者数	2,053	3,000	人	2,276	2,310	-	-				C:やや進捗に遅れ	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	今年3月に県が公表した最大クラスの津波浸水想定を受けて、市では津波避難対象区域の見直しを行うとともに津波防災マップを作成し全戸配布を行った。今回、岩手県総合防災訓練(10/29)の中で、これらの新たな条件を踏まえて津波避難訓練を実施したところであり、避難者数は、2,611人であった。	
	7 消防・救急体制の充実を図る	消防・救急体制に満足している人の割合	84.3	87.0	%	81.0										
		消防団員数	631	631	人	632	594	587	574				C:やや進捗に遅れ	市ホームページや広報に活動紹介を掲載したほか、市内各地に入団促進ポスターを掲示した。	市ホームページや広報、移住者・新規居住者向けパンフレットに活動紹介を掲載するほか、市内各地に入団促進ポスターを掲示する。	
		救急講習受講者数	855	855	人	966	840	163	183				C:やや進捗に遅れ	・救急講習等 23回183人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受付中止期間を設けた。	・救急講習等 24回270人(11月末現在) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受付中止期間あり。	
		防火講習等受講者数	2,984	2,984	人	3,121	3,386	0	53				C:やや進捗に遅れ	・防火講習等 3回53人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受付中止期間を設けた。	・防火講習等 2回80人(11月末現在) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受付中止期間あり。	
	8 交通安全を推進する	交通安全の推進に満足している人の割合	48.8	60.0	%	43.1										
		交通事故発生件数	434	400	件	420	384	299	315				B:概ね順調に推移	○全国交通安全運動の推進 ・春の全国交通安全運動(4/6~4/15) ・夏の交通事故防止県民運動(7/15~7/24) ・秋の全国交通安全運動(9/21~9/30) ・冬の交通事故防止県民運動(12/15~12/24) ○市内交通安全施設の点検整備 ・8/4、8/5 市内小中学校通学路等 点検91箇所 ○正しい交通ルールを守る運動県民大会への参加 ・11/18 盛岡市都南公民館(中止) ○研修会等への参加 ・気仙地区自転車交通安全指導者講習会(11月 大船渡市)	○全国交通安全運動の推進 ・春の全国交通安全運動(4/6~4/15) ・夏の交通事故防止県民運動(7/15~7/24) ・秋の全国交通安全運動(9/21~9/30) ・冬の交通事故防止県民運動(12/15~12/24) ○市内交通安全施設の点検整備 ・7/4、7/5 市内小中学校通学路等 点検58箇所 ○正しい交通ルールを守る運動県民大会への参加 ・11/17 盛岡市都南公民館 ○研修会等への参加	
	9 防犯体制の強化と安心なまちづくりを推進する	防犯体制の強化と安心なまちづくりの推進に満足している人の割合	57.0	65.0	%	58.2										
刑法犯発生件数		37	30	件	32	24	22	11				A:順調に推移	○地域安全運動の実施 ・春の地域安全運動(4/6~4/15) ・秋の地域安全運動(10/11~10/20 10/12地域安全パレード) ・年末年始地域安全運動(12/15~1/3 12/15地域安全パレード) ○市内各地区防犯協会による地区見守り活動 ○防犯連絡所125箇所、子ども110番の家245箇所(うち新規4箇所)を指定 ○啓発用のほり旗等用具の購入 ○研修会等への参加 ・防犯パトロール実施者講習会(10/4 コミュニティホール)	○地域安全運動の実施 ・春の地域安全運動(4/6~4/15) ・秋の地域安全運動(10/11~10/20) ・年末年始地域安全運動(12/15~1/3) ※それぞれの期間中に地域安全パレードの実施 ○市内各地区防犯協会による地区見守り活動 ○防犯連絡所125箇所を指定 ○子ども110番の家を239箇所(うち新規2箇所)設置並びにステッカーの配布 ○啓発用具の購入 ○研修会等への参加 ・防犯パトロール実施者講習会(10/5)		

陸前高田市まちづくり総合計画 実施状況

基本理念1 創造的な復興(より良い復興)と防災・減災による安全・安心なまちづくり

基本目標	基本政策	基本政策で設定した成果指標項目			成果指標項目実績値						進捗評価	2021年度取組実績	2022年度取組状況		
		指標	現状値 (2017)	目標値 (2023)	単位	(参考) 2018	2019	2020	2021	2022				2023	
3 安全・安心で環境にやさしいまちづくり	10 自然環境の保全に努める	自然環境の保全に満足している人の割合	68.4	75.0	%	72.1									
		川の環境基準(BOD75%値環境基準)	1.3	1.0以下	mg/l	0.6	0.7	0.5未満	0.5未満				B:概ね順調に推移	・矢作川、気仙川0.5未満 ・浜田川1.8	市内3河川(矢作川、気仙川、浜田川)で測定実施中。
		海の環境基準(COD75%値環境基準)	1.6	1.5以下	mg/l	-	1.6	1.5	1.3				A:順調に推移	岩手県による公共用水域水質調査を実施。	岩手県による公共用水域水質調査を実施予定。
		環境教育・出前講座の開催回数	-	2	回	4	6	2	2				A:順調に推移	環境教育を実施した。(竹駒小、矢作小)	環境教育を実施した。(矢作小…水生生物調査、竹駒小…清掃センター見学)
	11 ごみの減量と資源の活用を図る	ごみの減量と資源の活用に満足している人の割合	58.2	70.0	%	56.1									
		市民1人1日当たりのごみ排出量	619	610	g	632	628	625	617				B:概ね順調に推移	・資源集団回収登録団体 11団体 ・コンポスト設置補助数 3基 ・電動生ごみ処理機設置補助数 5基 ・木製コンポスト設置補助数 4基 ・EMIぼかし補助数 1基	・資源集団回収 登録済み8団体(11月末時点) ・コンポスト設置補助 2基(同) ・電動生ごみ処理機設置補助 7基(同) ・木製コンポスト設置補助 1基(同) ・EMIぼかし補助 0基(同)
新エネルギー利用促進助成件数		40	40	回	73	42	35	24				B:概ね順調に推移	・太陽光システム導入補助 24件	・太陽光システム導入補助 10件(11月末時点) ・木質バイオマス導入補助 0件(11月末時点)	

陸前高田市まちづくり総合計画 実施状況

基本理念2 ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくり(世界に誇れる美しい共生社会のまちづくり)

基本目標	基本政策	基本政策で設定した成果指標項目				成果指標項目実績値						進捗評価	2021年度取組実績	2022年度取組状況	
		指標	現状値(2017)	目標値(2023)	単位	(参考)2018	2019	2020	2021	2022	2023				
4 子どもたちを健やかに育むまちづくり	12 安心して子どもを産み育てられる環境を整える	子どもを産み育てる環境に満足している人の割合	41.2	60.0	%	46.5									
		出生数	94	110	人	91	86	90	74			C.やや進捗に遅れ	・母子手帳交付時の面接(全件) ・妊産婦相談 訪問指導の実施(全件)、産後ケアの実施(必要に応じ) ・両親教室 6回 ・祖父母教室 2回 ・離乳食教室 ・特定不妊治療への補助金交付 ・多機関連携による妊産婦及び乳幼児への支援	前年度同様 (特定不妊治療は、保険診療切り替わり以降は新規申請不可)	
		児童公園等の整備(累計)	4	6	箇所	4	5	6	6			A.順調に推移	児童公園等の整備実績なし(2020年度までに目標値達成)	児童公園等の整備予定なし(2020年度までに目標値達成)	
		U・Iターン者数	55	100	人	118	49	101	30			C.やや進捗に遅れ	○移住定住総合支援業務 ・新規移住相談件数 82件 ・空き家バンク成約件数 10件 ・移住定住イベント開催回数 10回	移住体験プログラムをはじめ、復興庁や県が主催する移住イベントへも参加し、対面とオンラインのハイブリッド型で事業を進める。	
		高等職業訓練促進給付費等事業(ひとり親家庭対象)の受給者数	1	2	人	1	0	1	1			A.順調に推移	看護師資格取得養成機関に通学するひとり親家庭対象者1名に給付。	ひとり親家庭の所得向上と自立促進のため、制度の周知を図るとともに、給付対象資格の拡大に向けて要綱改正の準備を進める。	
	13 一人ひとりを大切にされた学校教育を推進する	一人ひとりを大切にされた学校教育の推進に満足している人の割合	62.2	70.0	%	55.3									
		「ここらから健康観察」における要サポート児童生徒の割合	小12.9 中11.2	小10.9 中9.2	%	小12.0 中14.0	小13.8 中15.8	小14.1 中14.6	小14.1 中11.8			C.やや進捗に遅れ	「ここらから健康観察」を実施し、震災や新型コロナウイルス感染症への不安、その他様々な要因への心のケアに、教職員と保護者、スクールカウンセラー、医療機関が連携しながらあつた。	「ここらから健康観察」を実施し、震災や新型コロナウイルスへの不安、その他様々な要因を抱えた児童生徒に対し、迅速かつ組織的にサポートする。	
		学校不適応児童生徒出現率	小0.13 中2.65	小0.00 中2.35	%	小0.42 中3.49	小0.43 中2.40	小0.58 中1.82	小0.31 中1.89			B.概ね順調に推移	児童生徒連絡会議、適応支援教室、個別ケース会議等で組織的に対応することで、広い視野から生徒指導を展開し、新規不適応児童生徒が発生しないようにした。	関係機関が適宜、計画的・組織的に情報共有しながら、一人一人の児童生徒に適切な支援を実施し、「居場所づくり」「絆づくり」に取り組んでいく。	
	いじめ解消率	80.0	100.0	%	93.3	100.0	78.7	79.1			B.概ね順調に推移	いじめ防止等対策連絡協議会を組織し、学校内外にいじめの未然防止、早期発見、解決及び情報モラルに関する指導を進めた。	児童生徒のケアを確実にし、解消率の向上を目指す。また、いじめ認知についても積極的にを行い、解消率の向上に向けて組織的対応を進める。		
	14 知・徳・体を真に備えたたくましい人づくりを推進する	知・徳・体を真に備えたたくましい人づくりの推進に満足している人の割合	70.4	75.0	%	74.1									
		学習定着度状況調査における「授業の内容がわかる」と答えた児童生徒の割合	小92.1 中77.2	小93.1 中78.2	%	小90.5 中81.2	小91.0 中79.6	小88.8 中84.8	小91.5 中85.6			B.概ね順調に推移	全国学力・学習状況調査及び県学習状況定着度調査をはじめ、各種学力調査を実施した。実施後は結果を各校へ通知するとともに、市・学校の分析をもとに授業改善や学校経営に役立てた。	指導と評価の一体化を特に重視し、授業改善を図っている。確かな学力育成プランをもとに組織的な取り組みを重視している。また、昨年度配備されたタブレットを用いて、個に応じた教育の充実を図っている。	
		「人の気持ちがわかる人間になりたい」と思っている児童生徒の割合	小66.0 中80.0	小68.0 中82.0	%	小70.0 中81.0	小74.0 中81.0	小80.0 中91.0	小91.6 中93.7			A.順調に推移	道徳や復興教育、各教科の指導を通して、協調性や地域における役割を学ぶ場を設けた。スクールカウンセラーやジャンプスクールを始め、関係機関との情報共有を図った。	子どもたちの自己肯定感を高め、人と人との関わりを大切にされた教育活動が展開できるように、児童生徒の現状や課題について、各校と共通理解を図りながら、学校との連携を密にする。	
体力・運動能力調査の総合評価全5段階のうちA・B・C段階の児童生徒の割合		小76.0 中82.7	小78.0 中83.7	%	小80.3 中82.1	小77.9 中83.1	—	小78.2 中80.9			B.概ね順調に推移	新型コロナウイルス感染症の影響で思うように活動ができない状態の中、感染症対策を行いながら、県教委事業である60運動をはじめとする体力向上の取り組みを進めた。また令和2年度実施されなかった運動能力等調査を実施した。	感染症予防やマスク着用による熱中症対策を講じながら、各校の実態に応じて県教委事業である60運動や運動部の部活動などを通して体力向上の取り組みを行っている。		

陸前高田市まちづくり総合計画 実施状況

基本理念2 ノーマライゼーションという言葉のいないまちづくり(世界に誇れる美しい共生社会のまちづくり)

基本目標	基本政策	基本政策で設定した成果指標項目				成果指標項目実績値						進捗評価	2021年度取組実績	2022年度取組状況		
		指標	現状値 (2017)	目標値 (2023)	単位	(参考) 2018	2019	2020	2021	2022	2023					
4 子どもたちを健やかに育むまちづくり	15 家庭や地域の教育力を高める	家庭や地域の教育力に満足している人の割合	69.9	75.0	%	75.7										
		各種学級等参加者数	1,934	1,940	人	2,182	1,680	252	516				C:やや進捗に遅れ	・保育所(園)等家庭教育学級 8回 延べ106人 ・小学校家庭教育学級 9回 延べ291人 ・家庭教育講座 1回 延べ9人 ・乳幼児学級 延べ9回 延べ66人 ・家庭教育出前講座 1回 44人	2021年度開催講座と同様に、新型コロナウイルス感染症の対策を徹底し実施している。 ・保育所(園)等家庭教育学級 ・小学校家庭教育学級 ・家庭教育講座 ・乳幼児学級	
		各種学級等参加者の評価	77.0	80.0	%	95.0	96.6	97.8	89.5					A:順調に推移	・保育所(園)等家庭教育学級 アンケート回答者数 延べ72人 ・小学校家庭教育学級 アンケート回答者数 延べ175人 ・家庭教育講座 アンケート回答者数 延べ8人 ・乳幼児学級 アンケート回答者数 延べ41人 ・家庭教育出前講座 アンケート集計なし	左記の事業について、2021年度と同様にアンケートを実施し、参加者の評価を確認する予定。
		学校支援地域本部の設置数(累計)	9	10	箇所	10	10	10	10					A:順調に推移	市内全小中学校に設置完了。	継続を図る。
		学校支援ボランティアの登録者数	100	110	人	210	120	185	249					A:順調に推移	地域コーディネーターが中心となり、地域住民への声かけ等により登録者数が増加した。	登録者の増加に向けて、地域コーディネーターを中心に地域住民への声かけ等を継続して行う。
		たかた子どもキャンパスの参加者数	212	220	人	229	355	176	229					A:順調に推移	新型コロナウイルス感染症の影響下において3件中止したが、地域コーディネーター等の活動により15件実施した。	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の開催が不透明な状況であるが、11月末までに8件実施しており、今後においても地域コーディネーター等の活動により事業の展開を図る。
	16 安全・安心な学校教育環境を整える	学校教育環境に満足している人の割合	66.0	70.0	%	68.4										
		通学路安全点検危険箇所改善率	35.0	40.0	%	33.3	31.9	26.7	25.6					C:やや進捗に遅れ	通学路合同安全点検を実施し、挙げられた86箇所の危険箇所中、22箇所が改善された。また、整備予定箇所として12箇所が挙げられている。	通学路合同安全点検を実施し、危険箇所の確認を進める。確認した箇所については、関係機関と連携し、児童生徒の通学の安全が確保されるようにハード面・ソフト面の対策を進めていく。
		学校教育計画の中に防災教育を位置づけ、実践に取り組んでいる小中学校の割合	100.0	100.0	%	100.0	100.0	100.0	100.0					A:順調に推移	市内全ての学校において、学校教育計画の中に防災教育を位置づけ、地域の実情に合わせた防災教育を実施した。	登下校を含めた避難訓練など、地域の実情に合わせた防災教育を学校教育計画の中に位置づけ、実施することを継続していく。



陸前高田市まちづくり総合計画 実施状況

基本理念2 ノーマライゼーションという言葉のいらないまちづくり(世界に誇れる美しい共生社会のまちづくり)

基本目標	基本政策	基本政策で設定した成果指標項目				成果指標項目実績値						進捗評価	2021年度取組実績	2022年度取組状況		
		指標	現状値(2017)	目標値(2023)	単位	(参考)2018	2019	2020	2021	2022	2023					
5 ともに支え、健康に暮らすまちづくり	17 共生のまちづくりを推進する	共生のまちづくりの推進に満足している人の割合	45.6	60.0	%	44.1										
		再建した店舗のうちユニバーサルデザイン認証を受けた店舗の割合	-	50.0	%	0.0	22.2	28.0	22.0				C:やや進捗に遅れ	1店舗を認証した。	5店舗を認証予定。	
		就労困難者就労者数(累計)	6	25	人	9	11	17	21				B:概ね順調に推移	4名が一般就労に繋がりが、就労開始した。個別相談対応、グループワーク、個々の適性検査を実施し、相談者へのより細やかな支援を展開した。	新型コロナウイルス感染症の拡大防止に努めながら、適切な相談対応と確実なステップアップを図り、就労困難者への支援を行う。	
		はまかだスポット数(累計)	314	350	箇所	329	193	193	229				C:やや進捗に遅れ	新規スポット登録及び現況調査によるスポット数の更新を実施したが、コロナ禍により活動休止のスポットが多くみられた。 ・はまかだ運動推進会議 4回	保健推進員、地域支えあい推進員との協働によるはまかだスポット調査により取り組みを強化する。 ・はまかだ運動推進会議 10回予定	
	18 市民の健康づくりを推進する	市民の健康づくりの推進に満足している人の割合	80.2	85.0	%	83.0										
		介護予防教室の参加者数	3,715	4,000	人	2,115	1,984	658	907				C:やや進捗に遅れ	コロナ禍においても地域での自主活動を安心して継続できるよう、感染予防の普及啓発や定期訪問による後方支援に力を入れた。 ・介護予防教室 実施箇所数24か所、実施回数87回	引き続き感染予防に努めながら、運動・認知予防・口腔衛生・低栄養予防など多様なメニューで参加者の裾野を広げていく。	
		チャレンジデー参加率	76.1	75.0	%	69.3	59.7	-	20.8				C:やや進捗に遅れ	新型コロナウイルス感染症の影響により2年ぶりに開催。 ・主な実施種目:体力・運動測定会、ウォーキング、スピードガンコンテスト、グラウンドゴルフ、ニュースポーツ体験会など ・参加率:20.8%(3,872人) 対戦相手:秋田県鹿角市(12.6%)	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、規模を縮小して実施した。	
		スポーツ教室等参加者数	56	600	人	502	564	346	1,030				A:順調に推移	新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、新規教室の開催等により、前年度に比べて大幅に参加者数が増加。 ・ヨガ教室:127人、バランスボール教室:46人、ジュニア陸上教室:7人、水泳教室(幼児・ジュニア・中学生・一般):850人	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、参加者数の増加を図る。	
		夢アリーナたかた(総合交流センター、B&G海洋センター)利用者数	-	160,000	人	95,087	94,433	58,654	66,124				C:やや進捗に遅れ	新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策として、施設の利用制限を行った結果、前年度比約17%の増加にとどまった。 ・多目的ホール:16,724人、アリーナ:9,635人、サーキット他:16,610人、プール:23,155人	新型コロナウイルス感染症対策を講じながら平常時に近い運営にあたり、増加を目指す。	
	19 安心できる医療・介護・福祉体制を整える	医療・介護・福祉体制に満足している人の割合	48.1	60.0	%	49.5										
		気仙地区の医師数(10万人当たり)	156	160	人	149	149	143	160				A:順調に推移	・市ホームページによる医師募集を実施した。 ・医師招聘活動を実施した。 ・医師養成奨学金の周知を図った。	・HPIによる医師募集を実施する。 ・医師招聘活動を実施する。 ・医師養成奨学金の周知を図る。	
		未来かなえネット登録者数	3,333	3,800	人	3,707	3,651	3,509	3,560				B:概ね順調に推移	・広報による周知を行った。 ・要支援者等への登録勧奨を行った。	・広報による周知を行う。 ・要支援者等への登録勧奨を行う。	

陸前高田市まちづくり総合計画 実施状況

基本理念2 ノーマライゼーションという言葉のいないまちづくり(世界に誇れる美しい共生社会のまちづくり)

基本目標	基本政策	基本政策で設定した成果指標項目				成果指標項目実績値						進捗評価	2021年度取組実績	2022年度取組状況		
		指標	現状値(2017)	目標値(2023)	単位	(参考)2018	2019	2020	2021	2022	2023					
6 市民と築く交流と連携の住みよいまちづくり	20 仕事と生活の調和を図り、男女共同参画を推進する	仕事と生活の調和や男女共同参画の推進に満足している人の割合	42.7	60.0	%	43.0										
		仕事と生活の調和に関する講演会等の参加者数	-	100	人	5	93	65	52				B:概ね順調に推移	生涯現役促進地域連携事業において、高齢者等市民向け勉強会を6回開催した。	生涯現役促進地域連携事業が令和3年度で終了したため、他の講演会等の実施を検討する。	
		各種審議会等における女性委員の登用率	18.5	30.0	%	18.5	17.9	18.7	21.0				C:やや進捗に遅れ	各種審議会等における女性委員登用率の調査を実施した。	各種審議会等における女性委員登用率の調査を実施するとともに、女性委員登用の推進を図る。	
		仕事と家庭の両立支援行動計画策定登録数	5	20	件	5	1	5	5				B:概ね順調に推移	商工会において、会員への会報送付の際に資料を同封し、両立支援行動計画(次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画)の策定に係る周知を図った。	商工会と連携して市内事業者向けに、両立支援行動計画(次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画)の策定について、市ホームページなどで周知を図り、計画策定を促進する。	
	21 協働によるまちづくりを推進する	協働によるまちづくりの推進に満足している人の割合	62.1	65.0	%	60.5										
		まちづくり団体活動補助金による支援件数	-	5	件	0	0	0	0				D:進捗に遅れ	協働のまちづくり指針の策定に併せて制度内容等の検討を行った。	制度の具体的な内容等を外部団体等と協議し、年度内の制度施行を目指す。	
		協働によるまちづくりに関する研修会等の開催数	-	2	回	0	1	-	0				B:概ね順調に推移	計5回の懇話会を経て、協働のまちづくり指針を策定した。指針の浸透を図るため、令和4年度に職員向け研修会の開催を検討した。	協働の推進に係る職員研修の開催 全3回(10/25、11/15、12/20)	
	22 住民活動を支援する	住民活動の支援に満足している人の割合	68.3	75.0	%	62.9										
		コミュニティ活動推進補助金を利用した事業数	-	11	事業	0	78	105	117				A:順調に推移	(2019年度から地域交付金制度開始)11地区のコミュニティ推進協議会において117事業を実施した。	地域交付金制度を継続して実施する。11地区において92事業を実施済み(11月末時点)	
		自治会館等の整備支援件数(累計)	38	62	件	41	43	50	55				B:概ね順調に推移	・新築 1件(横田町第七区会館) ・改修 4件(平畑公民館、田東公民館、田端自治会館、清水部落会館)	・改修 2件 改修事業への交付決定 5件(喜多公民館、泊いこいハウス、一心会館、矢作町15区公民館、堂の沢公民館)	
	23 地域間の交流を促進する	地域間交流の促進に満足している人の割合	83.0	85.0	%	81.8										
		友好都市等交流事業開催数	15	20	回	23	17	-	3				C:やや進捗に遅れ	協定を締結している名古屋、武雄市との相互交流のほか、川崎市(川崎フロンターレの本拠地)で物販イベントを開催した。	シンガポール、名古屋市、松阪市、川崎市(川崎フロンターレの本拠地)で交流事業等を実施した。その他の交流事業は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、実施を検討している。	
【再掲】U・I・ターン者数		55	100	人	118	49	101	30				C:やや進捗に遅れ	○移住定住総合支援業務 ・新規移住相談件数 82件 ・空き家バンク成約件数 10件 ・移住定住イベント開催回数 10回	移住体験プログラムをはじめ、復興庁や県が主催する移住イベントへも参加し、対面とオンラインのハイブリッド型で事業を進めていく。		

陸前高田市まちづくり総合計画 実施状況

基本理念3 次世代につなげる持続可能なまちづくり

基本目標	基本政策	基本政策で設定した成果指標項目				成果指標項目実績値						進捗評価	2021年度取組実績	2022年度取組状況		
		指標	現状値 (2017)	目標値 (2023)	単位	(参考) 2018	2019	2020	2021	2022	2023					
7 活気に満ちあふれ豊かに暮らすまちづくり	24 農業の振興を図る	農業の振興に満足している人の割合	36.9	40.0	%	38.3										
		新規就農者数(累計)	1	13	人	2	3	4	7				B:概ね順調に推移	関係機関と連携した當農相談(17件)や、ほ場見学会を実施し、幅広く就農希望者の掘り起こしを実施した。	新たな市単独補助事業等を活用しながら、青年就農者に加え地域に根ざした定年帰農者等の幅広い就農者の掘り起こしを行う。	
		たかたのゆめの栽培面積	56	70	ha	51	61	63	59				C:やや進捗に遅れ	新型コロナウイルス感染症の影響による米価の大幅下落もあり、栽培面積が減少したが、ブランド化研究会を中心に栽培技術の向上に努め、反収の向上による収量の増加を図った。	米価は下落傾向にあるが、ブランド化研究会を中心に販売経路の拡大や品質の向上による農家所得の向上に努め、栽培面積の拡大を図る。	
	25 林業の振興を図る	林業の振興に満足している人の割合	37.3	40.0	%	37.4										
		新規林業就業者数(累計)	-	12	人	3	3	3	3				D:進捗に遅れ	新規就業者の確保等を目的とした「陸前高田市林業担い手対策事業費補助金交付要綱」に該当する新規就業者はなかった。	林業の魅力や陸前高田市林業担い手対策事業費補助金制度の周知を図る。	
		自伐型林業により整備した森林面積	-	20	ha	6.91	12.98	12.06	9.39				C:やや進捗に遅れ	間伐材搬出事業及び個人の林業者により9.39haを間伐した。	間伐材搬出促進事業費補助金制度の周知を図り、自伐型林業者等への支援を図る。	
		再造林率	5.0	20.0	%	0.9	9.5	14.95	14.83				C:やや進捗に遅れ	伐採面積123.70haに対し、再造林(植栽)を18.35ha行った。	市有林での植栽を積極的に行い、前年度以上の植栽面積を確保する。	
	26 水産業の振興を図る	水産業の振興に満足している人の割合	47.1	50.0	%	34.4										
		新規漁業就業者数(累計)	9	20	件	12	12	16	18				A:順調に推移	新規就業者に対する補助制度を大幅に拡充した結果、前年度に続き新規就業者があった。 ・新漁業就業者数 2名	いわて水産アカデミー卒業生2名が漁協の正組合員となり、今後、新規就業予定。R4在校生4名に対して、卒業後の独立に向けた支援を行う。	
		水産加工業新規就業者数(累計)	2	7	人	2	10	16	34				A:順調に推移	民間企業の自動努力により、目標を大幅に上回る正社員の増加に繋がった。	水産加工業者に対する岩手県との協同補助の枠組みができたことを受け、三者間の緊密な連携を図る。	
		サケ(気仙川)の水揚量	36,413	38,000	尾	45,950	15,368	28,360	7,865				C:やや進捗に遅れ	海洋環境の変化等の影響により、県内全体で厳しい水揚げ状況が続いていることから、関係機関と協力し対応を協議した。	岩手県に対し、重点要望として、原因の究明と抜本的対策を要望した。	
		イシカゲ貝の水揚量	68,127	100,000	kg	53,499	43,358	33,466	62,733				C:やや進捗に遅れ	天然種苗が不安定であることから、水揚量のバラつきに繋がっていることから、人工種苗の生産技術確立に向けた取り組みを継続して実施した。	新型コロナウイルス感染症の影響による需要の落ち込みや貝毒の発生による出荷時期の遅れがあったものの、販売促進支援などを行うことにより、水揚量の増加に繋げる。	
アワビの水揚量		3,460	3,500	kg	3,747	654	249	4,686				A:順調に推移	広田地区で、3年ぶりに開口を行った結果、目標値を上回った。磯焼けの抜本的な対策を図るため、藻場再生活動組織を立ち上げ、関係機関の連携を図った。	藻場再生活動組織と連携し、国の補助事業を活用した磯焼け対策を図る。		
カキの水揚量		86,559	90,000	kg	94,479	77,977	89,430	91,611				A:順調に推移	新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、オンライン販売が好調であり、水揚量は概ね順調であった。	9月から出荷を開始。新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、オンライン販売等の新しい生活様式に合わせた需要の開拓により、水揚げ量の向上を図る。		
		4,354,201	4,500,000	粒	4,216,307	4,927,448	4,209,123	5,508,262				A:順調に推移	新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、オンライン販売が好調であり、水揚量、取引価格とも前年を大きく上回った。	9月から出荷を開始。新型コロナウイルス感染症の影響はあるものの、オンライン販売等の新しい生活様式に合わせた需要の開拓により、水揚げ量の向上を図る。		
ホタテの水揚量		224,947	230,000	kg	82,905	98,955	62,405	122,323				C:やや進捗に遅れ	貝毒が頻繁に発生し、水揚げに大きな影響を与えたため、岩手県に対し原因の究明と抜本的対策を要望した。市独自支援として、貝毒による出荷規制が解除された12月に漁協オンラインサイトにおけるキャンペーン販売の補助支援を実施し、持続的な漁業経営が可能となるよう生産者の養殖多様化に向けた支援を行った。	貝毒の原因究明と抜本的対策について、岩手県への要望を継続。市独自支援として、貝毒による出荷規制解除後に漁協オンラインサイトにおけるキャンペーン販売の補助支援を継続して実施することで、水揚げ量の向上を図る。		
ホヤの水揚量		127,531	133,000	kg	86,202	130,603	51,322	65,628				C:やや進捗に遅れ	貝毒被害により、前年と同様に目標値を大幅に下回る水揚げ量となった。	貝毒の発生が頻繁化してきているため、他の水産物と合わせ、貝毒の原因究明と抜本的対策を岩手県に要望した。		
ワカメの水揚量	783,624	820,000	kg	526,601	677,263	664,767	713,900				C:やや進捗に遅れ	新型コロナウイルス感染症の影響を受けたが、水揚げ量は回復した。	1月の出荷開始に向け、新型コロナウイルス感染症の影響を注視している。オンライン販売等の新しい生活様式に合わせた需要の開拓を継続して図る。			

陸前高田市まちづくり総合計画 実施状況

基本理念3 次世代につなげる持続可能なまちづくり

基本目標	基本政策	基本政策で設定した成果指標項目				成果指標項目実績値						進捗評価	2021年度取組実績	2022年度取組状況		
		指標	現状値(2017)	目標値(2023)	単位	(参考)2018	2019	2020	2021	2022	2023					
7 活気に満ちあふれ豊かに暮らすまちづくり	27 商工業の振興を図る	商工業の振興に満足している人の割合	49.4	60.0	%	42.8										
		商工会会員数	535	600	事業所	539	543	542	541				C:やや進捗に遅れ	被災中小企業向けに資産復旧に資する補助金の支給や小口の事業資金を借り入れた際の利子・信用保証料の補給、商工会を通じて経営改善普及や地域振興事業の実施を支援した。	引き続き、被災中小企業向けに資産復旧に資する補助金の支給や小口の事業資金を借り入れた際の利子・信用保証料の補給、商工会を通じて経営改善普及や地域振興事業の実施を支援する。	
		かさ上げ部の土地利用予定の割合(面積比)	15.9	45.0	%	36.0	38.0	39.2	40.9				B:概ね順調に推移	・土地利用促進バンク価格の表示 ・土地利用促進助成事業のPR ・相談窓口設置 ・各種ホームページ等での周知 ・中心市街地でのイベント開催	・土地利用促進バンク価格の表示 ・土地利用促進助成事業のPR ・各種ホームページ等での周知 ・中心市街地でのイベント開催 ・先導的土地活用の試行 ・用途地変更	
	28 地産地消とブランド化を推進する	地産地消とブランド化の推進に満足している人の割合	62.6	65.0	%	58.0										
		【再掲】たかたのゆめの栽培面積	56	70	ha	51	61	63	59				C:やや進捗に遅れ	「たかたのゆめ栽培だより」を発行し、生産規模の維持、拡大について生産者に働きかけを行った。	市内飲食店にアンケートを実施し、市内消費の拡大について掘り起こしを行い、農家への浸透を図る。	
		【再掲】インカゲ貝の水揚量	68,127	100,000	kg	53,499	43,358	33,466	62,733				C:やや進捗に遅れ	天然種苗が不安定であることが、水揚げ量のバラつきに繋がっていることから、人工種苗の生産技術確立に向けた取り組みを継続して実施した。	新型コロナウイルス感染症の影響による需要の落ち込みや貝毒の発生による出荷時期の遅れが水揚げ量に影響を及ぼす可能性はあるが、生産体制強化とブランド化へ向けた取り組みを支援する。	
	29 地域資源を活かした観光振興を推進する	地域資源を活かした観光振興の推進に満足している人の割合	34.4	50.0	%	22.8										
		宿泊者数	18,944	35,000	人	23,168	68,728	37,475	23,211				B:概ね順調に推移	○観光誘客促進事業を実施 ・観光バスポート発給枚数 5,969枚 ・宿泊代金割引キャンペーン利用数 3,467人泊 ・地域クーポン券付与枚数 7,062枚	観光客の市内周遊及び宿泊施設利用促進事業を実施するほか、新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、イベント開催を推進、支援することで、宿泊客の増加、交流人口の拡大及び地域経済活性化を図る。	
	30 魅力ある雇用の創出と起業しやすい環境を整える	観光入込客数	528	1,000	千人回	488	1,036	749	929				B:概ね順調に推移	○観光誘客促進事業を実施 ・観光バスポート発給枚数 5,969枚 ・宿泊代金割引キャンペーン利用数 3,467人泊 ・地域クーポン券付与枚数 7,062枚	観光客の市内周遊及び宿泊施設利用促進事業を実施するほか、新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、イベント開催を推進、支援することで、宿泊客の増加、交流人口の拡大及び地域経済活性化を図る。	
		雇用の創出と起業しやすい環境の整備に満足している人の割合	22.7	60.0	%	29.2										
		新規雇用者数(累計)	56	350	人	199	338	632	964				A:順調に推移	ふるさとハローワークとの連携を図るとともに、就職相談会を2回実施した。	ふるさとハローワークとの連携を図るとともに、就職相談会を2回実施予定。	
		市内における起業者の創出件数(累計)	-	5	件	5	16	40	47				A:順調に推移	チャレンジショップ入居者の独立に向けた支援を実施した。また、陸前高田市新規起業支援事業費補助金により、起業家支援を行った。	チャレンジショップ入居者の独立に向けた支援を実施予定。また、引き続き陸前高田市新規起業支援事業費補助金等により、起業家支援を促進する。	
	ビジネスプランコンテスト応募件数(累計)	12	50	件	17	0	3	12				B:概ね順調に推移	SDGs起業家育成支援プログラムにより、陸前高田の地域課題や新たな事業の可能性に対応する起業者の発掘及び支援を行った。	SDGs起業家育成支援プログラムにより、陸前高田の地域課題や新たな事業の可能性に対応する起業者の発掘及び支援を行ったが、事業への応募者がいなかったことから、別事業による起業支援を検討する。		

陸前高田市まちづくり総合計画 実施状況

基本理念3 次世代につなげる持続可能なまちづくり

基本目標	基本政策	基本政策で設定した成果指標項目				成果指標項目実績値						進捗評価	2021年度取組実績	2022年度取組状況		
		指標	現状値 (2017)	目標値 (2023)	単位	(参考) 2018	2019	2020	2021	2022	2023					
8 市民にわかりやすく健全な行政運営	31 健全な財政運営を推進する	市の健全な財政運営の推進に満足している人の割合	36.4	50.0	%	26.1										
		実質公債費比率	14.2	17.0以下	%	15.0	15.0	14.9	14.5				A:順調に推移	プライマリーバランスを意識した予算編成及び予算管理を行ったことにより、前年度比より0.4ポイント減となった。	繰上償還の実施や交付税算入率の高い起債の選択などを行い、目標を達成できるよう引き続き努める。	
	32 広聴広報活動の充実を図る	市の広聴広報活動に満足している人の割合	73.2	75.0	%	73.7										
		市公式ホームページの閲覧者数	296	330	千人	48,542 (※)	47,799	36,444	305				B:概ね順調に推移	・閲覧者数 304,551人 ・ページビュー数 1,845,014	○4月～11月末 ・閲覧者数 197,208人 ・ページビュー数 1,000,329	
		市公式SNS(フェイスブック等)におけるフォロワー数	28	34	千人	28	28	29	29				C:やや進捗に遅れ	・Facebook 24,597人 ・ツイッター 5,196人	・Facebook 23,527人 ・ツイッター 5,446人 ・LINE 750件	
		市政懇談会への参加者数	427	500	人	382	377	107	341				C:やや進捗に遅れ	・市内11カ所 合計341人 (矢作14、広田42、生出24、竹駒26、長部23、高田25、米崎29、小友41、下矢作37、横田46、今泉34)	・市内11カ所 合計239人 (生出20、高田43、広田31、横田18、今泉14、下矢作23、竹駒20、矢作8、米崎27、小友20、長部15)	
	33 利便性の高い行政サービスを提供する	市の行政サービスに満足している人の割合	+	55.0	%	54.1										
		公共無線LAN整備箇所数(累計)	2	25	箇所	22	24	29	29				A:順調に推移	・0件	・博物館 1件	
		情報ポータルサイトの整備件数	-	1	件	0	0	1	0				A:順調に推移	・0件(R2年度:新ポータルサイト構築、R3年度:運用開始)	・0件(R2年度:新ポータルサイト構築、R3年度:運用開始)	